

報道関係各位 2025年9月

菅木志雄の2つの展覧会とシンポジウムを11月に多摩美術大学で開催

多摩美術大学アートアーカイヴセンター(略称:AAC)は、もの派の代表的作家、菅木志雄の2つの展覧会とシンポジウムを、2025年11月に多摩美術大学八王子キャンパスにて開催します。

菅木志雄(1944-)は、多摩美術大学絵画科(現 絵画学科油画専攻)を1968年に卒業し、独自の美術世界を切り拓いてきました。近年、もの派の代表的作家として国際的に活躍し、高い評価を受けています。AACでは「東京画廊+BTAP所蔵資料 菅木志雄デジタルアーカイヴ」を2024年度に公開することができました。今年度からは「菅木志雄撮影35ミリスライドデジタルアーカイヴ」を続いて公開いたします。

これを記念して、菅の未発表ペーパーワークを中心に、作家蔵の近作とAAC所蔵の1970年代作品及び関連資料をともに展覧する機会を設けることになりました。

1枚の紙も「ものであることに変わりはない」と考えている菅が、ユニークな美術思想を一貫して持ち続け、問題意識を深めながら常に新たな地平を開き続けてきたことは広く知られています。今回、2つの展覧会とシンポジウムを通して、作家・菅木志雄の「これまでとこれから」を展望します。



メインビジュアル(デザイン) 加藤勝也



[展覧会概要]

1

多摩美術大学創立90周年記念事業

「菅木志雄のペーパーワーク Archives & Recent Works」

本学八王子キャンパスの中心に位置し、研究と展示機能をもつ多面的複合施設「アートテーク」の1階では、「菅木志雄のペーパーワーク Archives & Recent Works」展を開催。作家蔵の2000年代の未発表ペーパーワーク、AAC所蔵の1970年代後半から1980年代のペーパーワークなどを中心に展示します。本展は、本学の「創立90周年記念事業」としても開催いたします。

会 期 | 2025年11月8日(土)–11月29日(土) 休館日 | 日曜日、11月22日(土)

時 間 | 10:00–17:00 入場無料

会 場 | アートテークギャラリー(多摩美術大学八王子キャンパスアートテーク1F)

主 催 | 多摩美術大学アートアーカイヴセンター 協 力 | 東京画廊+BTAP

2

多摩美術大学アートアーカイヴセンター所蔵資料展8

「菅木志雄 1970年代を中心に」

アートテーク2階のアートアーカイヴセンターギャラリーでは、「菅木志雄 1970年代を中心に」を開催。AAC所蔵アーカイヴ(東京画廊+BTAP所蔵資料 菅木志雄デジタルアーカイヴ、菅木志雄撮影35ミリスライドデジタルアーカイヴ、山岸信郎コレクションなど)よりセレクトし、1970年代の貴重な資料を中心に展示します。

会 期 | 2025年11月8日(土)–11月29日(土) 休館日 | 日曜日、11月22日(土)

時 間 | 10:00–17:00 入場無料

会 場 | アートアーカイヴセンターギャラリー(多摩美術大学八王子キャンパスアートテーク2F)

主 催 | 多摩美術大学アートアーカイヴセンター

[シンポジウム概要]

3

第8回多摩美術大学アートアーカイヴシンポジウム

「菅木志雄 これまでとこれから」

展覧会会期中の2025年11月15日(土)には、レクチャーAホールにて、第8回多摩美術大学アートアーカイヴシンポジウム「菅木志雄 これまでとこれから」を開催。菅による講演および本学在学学生・教員との座談会、AAC所蔵資料の紹介などを予定。久しぶりに本学を訪れる菅が、作家としての「これまでとこれから」を語ります。

日 時 | 2025年11月15日(土)13:30–16:00 (13:00開場)

会 場 | レクチャーAホール(多摩美術大学八王子キャンパス)

参加費 | 無料(事前申込制) 主 催 | 多摩美術大学アートアーカイヴセンター

協 力 | 多摩美術大学メディアネットワーク推進委員会

登壇者 | 菅木志雄、光田由里、多摩美術大学教員・学生

■ 申込はこちら

https://aac.tamabi.ac.jp/research/symposium/aas_08.html



広報用画像一覧

展覧会広報用として以下の作品画像をご用意しております。必要事項を添えてメール(aac@tamabi.ac.jp)か、Google フォーム(下記)からご連絡ください。なお、作品画像にはキャプションをクレジットし、本展の紹介目的にのみにご利用ください。使用後のデータは破棄してください。

必要事項

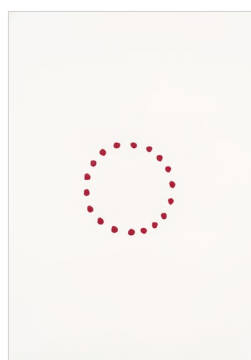
- ・ 貴社名、媒体名
- ・ 発行(公開)予定日、発行部数(定価)
- ・ 画像到着希望日、画像掲載サイズ、
- ・ ご希望の画像データの番号
- ・ ご担当者様お名前、連絡先 E-mail アドレス、電話番号

ご連絡先

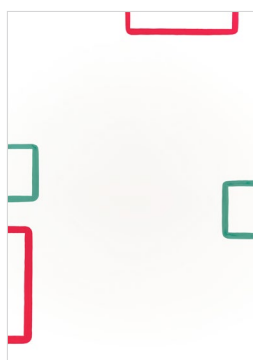
多摩美術大学アートアーカイヴセンター(AAC)

・ Google フォーム: <https://forms.gle/eo5ygp6ydpqVcumQ9>
(右記 QR)

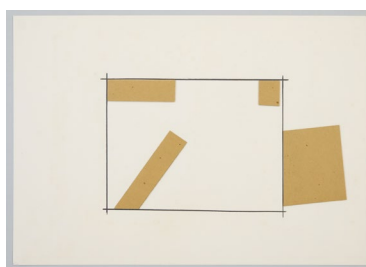
・ メール: aac@tamabi.ac.jp



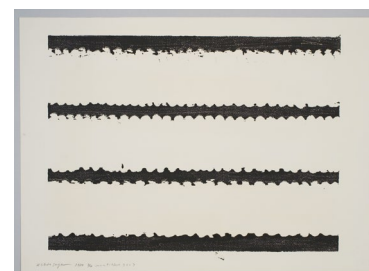
1.



2.



3.



4.



5.



6.



7.



8.

1. 《縁間》、2007、アクリル絵具・紙、個人蔵 2. 《入ってくるもの-1》、2007、アクリル絵具・紙、個人蔵 3. 無題、1980、鉛筆・ダンボール・紙、AAC (山岸信郎コレクション) 所蔵 4. 《nontitled 380》、1980、木版・紙、AAC (山岸信郎コレクション) 所蔵 5. 菅木志雄撮影35ミリスライドデジタルアーカイヴより[東京画廊個展会場]、1983、個人蔵 6. 菅木志雄撮影35ミリスライドデジタルアーカイヴより[《時位》制作風景]、1980、個人蔵 7. 菅木志雄撮影35ミリスライドデジタルアーカイヴより[第38回ヴェネチアビエンナーレ]、1978、個人蔵 8. 菅木志雄(2025年撮影)



多摩美術大学アートアーカイヴセンターについて

多摩美術大学アートアーカイヴセンター(AAC)は、多摩美術大学(東京都世田谷区、八王子市、学長:内藤廣)の附属施設で、現在、21の資料体を有し、アーカイヴの構築、公開、活用、研究を行っています。活動の成果は、シンポジウムや年報/紀要『軌跡』にて発信しています。また、所蔵資料を活用した展覧会をアートアーカイヴセンターギャラリー(八王子キャンパス)にて定期的に開催しています。

資料公開状況(2025年9月現在)

AACは現在21の資料体を所蔵し、公開に向けて整理を精力的に進めています。

公開	資料体	概要	概数
●	秋山邦晴資料	スクラップブック/印刷物/蔵書/書簡/写真/研究ファイルほか	14,480
▲	安齊重男フォトアーカイヴ	写真/ネガデータ/作品掲載書籍/絵画作品ほか	2,300
▲	LGTV ガラススタディアーカイヴ	《大ガラス東京ヴァージョン》ガラススタディ/記録写真/制作資料ほか	1,000
●	大野美代子アーカイヴ	写真/検討書/スケッチブック/図面ほか	280
●	勝見勝アーカイヴ	世界のグラフィックデザイン作品/書類/博覧会・オリンピック資料	6,000
●	加山又造アーカイヴ	下絵/デッサン/版画原画/過程	7,000
●	北園克衛文庫	詩集/同人誌/原稿/写真作品ほか	870
▲	佐藤晃一アーカイヴ	ポスター/装丁/写真/幼少期作品	2,000
●	瀧口修造文庫	書籍/書類/スケッチブックほか	10,000
●	東野芳明資料	蔵書/印刷物/マルセル・デュシャン研究資料	1,900
▲	美術家共闘会議資料	アジビラ/機関誌/原稿/音声資料/写真ほか	3,700
●	三上晴子アーカイヴ	作品/画像データ/スケッチ/蔵書	7,600
●	もの派アーカイヴ	もの派関連画像データ	6,700
●	文様アーカイヴ	アジアのテキスタイル/写真/スライド/調査資料ほか	200
▲	山岸信郎コレクション	紙作品(版画・水彩ほか)/油彩画/立体ほか	970
●	山名文夫アーカイヴ	装丁本/パンフレット類ほか	120
▲	横山操資料	画材/文献資料/写真	300
●	和田誠アーカイヴ	幼少期から没年までの全作品と資料	50,000
▲	サトウマコポスターコレクション	ポスター/校正刷り	180
●	竹尾ポスターコレクション(寄託)	20世紀の歴史的な名作ポスター	3,200
▲	DNPポスターコレクション	田中一光/永井一正/福田繁雄の名作ポスター	1,800

●公開中 ●応相談で公開 ▲未公開(公開準備中、学内のみ公開)

多摩美術大学アートアーカイヴセンター(AAC)

〒192-0394 東京都八王子市鍵水2-1723

多摩美術大学八王子キャンパス アートテーク4F

aac@tamabi.ac.jp | 042-679-5727(平日9:00-17:00)

<https://aac.tamabi.ac.jp/> (QR上)

[アクセス]

JR 横浜線・京王相模原線橋本駅北口から神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」で約8分。または、JR 八王子駅南口から京王バスで約20分。

<https://www.tamabi.ac.jp/access/> (QR下)



Web

Access

